



Gordon & MacPhail

～ ゴードン&マクファイル社 その足跡 ～

シングルモルトウイスキーの愛飲家にとって、ゴードン&マクファイル社という名前は決して珍しい名前ではないでしょう。インディペンデントボトラーの雄として確固たる信頼と実績を誇るG&M社は、いまやボトラーとしての顔だけではなく、ベンロマック蒸留所を買収してからは生産者という一面も持ち合わせる革新的な存在となりました。

そのG&M社の前身は、1895年5月24日、ジェームズ・ゴードンとアレキサンダー・マクファイルの二人によって始められた、高級デリカテッセンでした。当時はデリカテッセンでアルコール類を販売することが珍しいことではなく、またウイスキー界の首都とも言えるエルギンにその居を構えたことにより、G&M社とウイスキーとの密なる関係がここから始まったのです。

このショップは100年以上経った現在でも同じ場所に建ち、エルギンの人々だけではなく世界中から訪れるウイスキーファンを歓迎しています。

G&M社は開業当初よりウイスキーの可能性を見出し、プライベートラベルでのボトリングやオリジナルブレンデッドウイスキーの発売などを試みるだけでなく、ウイスキーの熟成工程にも深い関心を寄せていました。G&M社最大の特徴の一例として、ウイスキーを蒸留所から樽ごと購入するのではなく、自社で用意した樽に原酒を詰めてもらい、独自の熟成を図るという点が挙げられます。

熟成に使用する樽の素材もウイスキーの品質に多大なる影響を及ぼすことに早くから気付き、瓶詰業者でありながら原酒のクオリティコントロールにも配慮するその姿勢は、当時から先駆的なボトラーだったであろうことを容易に想像することができます。

妥協を許さない原酒と樽の選定を続けてきたG&M社のポリシーは、時代が変わっても脈々と受け継がれ、いまなおリリースされる全ての商品に現われています。

そのように肅々とリリースを続けてきたG&M社ですが、1993年には、前出のようにスペイサイドにあるベンロマック蒸留所を買収します。蒸留所を所有しウイスキーの生産に一から携わることはG&M社創立時からの悲願でした。

G&M社は3代目にしてその悲願を達成し、そこから更に5年の月日をかけて、同蒸留所を再稼動が可能なるまでに建て直しました。そして1998年、奇しくも同蒸留所が創設されてから丁度100年を数えたこの年に、プリンス・オブ・ウェールズであるチャールズ皇太子の立会いの下、華々しくその生産を再開したのです。再開後は続々と魅力的なアイテムをリリースし、その味わいのみならず発想の斬新さはファンを飽きさせることがありません。



ジャパンインポートシステムによる、 ゴードン&マクファイル社との取り組み

1895年創業という老舗の独立瓶詰業者(インディペンデントボトラー)であるにも関わらず、100年以上経った現在でもスコッチモルトウイスキーのリーディング・カンパニーであり続けるゴードン&マクファイル社。

日本では昭和から平成に元号が変わった頃、酒税が従価税から従量税に大幅に緩和されましたが、私たちジャパンインポートシステムはその当時から、彼らのウイスキーの輸入・販売を続けています。

当時モルトウイスキーといえばグレンフィディックがありましたが、グレンフィディックがシングルモルトウイスキーであること、そしてそれが蒸留所の名前であることを認識していた方は少数でした。

今となっては信じられない事ですが、もちろんボトラーという用語もまだ一般的ではなく、G&M社の認知度が全くない状況から、弊社の輸入・販売は始まったのです。

しかし数年の後、モルトウイスキーを専門に扱うプロのバーテンダーを中心に同社のボトルは広まりました。今まで存在すら知られていなかった蒸留所や、蒸留所元詰(オフィシャルボトル)では入手不可能な商品にまで、大きく選択肢が広がったのです。

今では数々の新しいボトラーから様々な商品が輸入されていますが、他国のみならず日本市場においても、その先駆者は間違いなくG&M社でした。そして弊社は2002年、日本へシングルモルトウイスキーを広めた功績から、スコットランドより「Keepers of Quaich」を授与されました。

皆様ご存知の通り、G&M社がリリースする商品は全てに渡って素晴らしく、その安定した品質に絶大な信頼が寄せられています。

しかし近年、新興地域における酒類の需要増や為替状況、そして輸送費の上昇など様々な要因により、あらゆる輸入酒の価格が急騰しております。

モルトウイスキーを取り巻く状況も、ここ数年で大きく変化しました。

そこで私たちは原点に立ち返り、本当に「旨い」モルトウイスキーを皆様へお届けするため、非常に豊富な樽の在庫を持つG&M社に協力を求めました。

これまでのように社内だけの試飲ではなく、モルトウイスキーを専門に扱うお取引先様を対象としたテイスティング会を行い、皆様の意見を参考にしながら、本当に旨いモルトウイスキーを「シングルカスク」でボトリングしようという試みです。

G&M社は比較的シングルカスクでのリリースが少ないボトラーですが、私たちは彼らが持つ豊富な在庫に注目しました。本来なら数樽混ぜられて世に出たであろう秀逸な樽を、シングルカスクで日本の皆様へお届けしたいと考えたのです。

右ページは、2007年にサンプルを取り寄せるところから公開テイスティング会を経て、そしてG&M社におけるボトリングの様子までをまとめた弊社の取り組みです。スペースの都合上、内容を簡略化しておりますが、全文は弊社ホームページにてご覧頂けます。



弊社では「本当に品質の良い商品を選び、自信を持って皆様へお届けする」という原点に戻り、2007年になって間もなく、英国のゴードン&マクファイル社にカスクサンプル（樽から出されたそのままのサンプル）の手配を依頼致しました。需要が高まる年末へ向けて、本当に「旨い」モルトウイスキーを瓶詰め出来ないかと考えたのです。

数ヵ月後に到着したサンプルを確認したところ、1960年代に蒸留されたグレンリベットやマッカラン、ストラスアイラ等の人気蒸留所、また同社と関係が深い蒸留所であるリンクウッドやモートラック、ロングモーン、更には1952年や1958年に蒸留された非常に古いグレングラントなど、思いも寄らないほど貴重なサンプルばかりでした。

その数は全部で六十種類以上にも及び、私たちはすぐにその全てのサンプルの試飲を行ったのです。

さすがに六十種類以上のサンプルを全て試すには、休憩を入れながら数時間かかりましたが、その中から瓶詰めする候補を選ぶのだという本来の主旨を忘れ、ただただその品質の高さに圧倒されたことを思い出します。そして私たちは考えました。この貴重なサンプルを私たちだけで試すのではなく、もっと多くの方に試してもらい、その意見を頂戴して商品化に関してのお力添えを頂こうと思ったのです。

そして約一ヵ月後の五月下旬、弊社の取引先である専門酒販店の担当者の方やモルトウイスキーに詳しいバーテンダーの方を対象に、今回のサンプルのスペシャル・テイastingを開催致しました。私たちと同様に、皆様のモルトウイスキーに傾ける情熱は凄まじく、実施前に参加者を募る段階で定員の三倍を超える多くの応募を頂戴しました。サンプル数の問題上、お一人様に試飲して頂く数を減らし、さらに会場を広い場所へ変更して、最終的にはご応募頂いた全員の方にお越し頂く事が出来ました。中には大阪や岡山などの遠方からお越し頂いた方もいらっしゃいました。

皆様に熱心にテイastingを行って頂き、有意義なご意見をたくさん頂戴致しました。この場をお借りして、再度御礼申し上げます。その後、ご参加頂いた方から提出頂いたアンケートを元に、各アイテムの人気を集計し、更には弊社スタッフで最終テイastingを再度行い、アイテムを絞った上でゴードン&マクファイル社との交渉を行った結果、最終的なボトリングの依頼が完了し、七月上旬からゴードン&マクファイル社にてボトリング作業が始まりました。





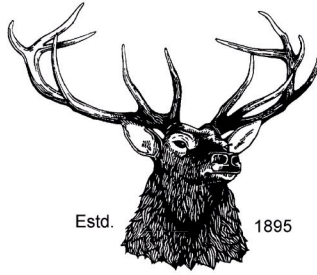
これだけでなく、弊社ではG&M社へ今回のボトリングにまつわる写真を依頼しておりました。現地スコットランドへ行っても、ボトリングラインを併設している蒸留所は数えるほどしかありませんので見学する機会も少なく、ご興味のある方も多いのではないかと思います。

右は今回ボトリングを依頼した樽の全体写真と鏡面のアップ写真です。そして樽の中の原酒を空にして「ヴァット」と呼ばれるタンクへ移動させ、その後実際にボトリングされる風景です。

もちろん冷却濾過(チルフILTER)は施さないよう依頼済みでした。ラベリング風景も送られてきました。G&M社のスペイモルト・フロム・マッカランには瓶口からラベル上部にかけて赤いリボンのような物が付けられていますが、これが手作業で一枚一枚貼られていたという事は、私たちも今回初めて知りました。ベルトコンベアーで運ばれた後にパレットの上に積みまれ、最終的にトラックに載せられる所まで写真に収められています。

最後になりましたが、今回のボトリングは、テイasting会で貴重なご意見を寄せて頂いた皆様のご協力なしには実現しえなかったものです。この場をお借りして深くお礼申し上げますと共に、今後とも様々な場面において皆様のお力を拝借できますよう、宜しくお願い申し上げます。





Gordon & MacPhail

The world's leading Malt Whisky specialist

George House, Boroughbriggs Road,
Elgin, Moray, IV30 1JY
Scotland, United Kingdom

www.gordonandmacphail.com



BENROMACH DISTILLERY and Malt Whisky Centre

Invererne Road, Forres, Moray, IV36 3EB
Scotland, United Kingdom

www.benromach.com

**Japan
Import
System**

株式会社ジャパンインポートシステム

<http://www.jisys.co.jp/>